

# 平成30年度（百合丘高等学校）年間指導計画

教科・科目	芸術・書道Ⅱ	学年	第2学年	教科書	光村図書「書Ⅱ」
		単位数	2単位	副教材	

**学習目標**  
書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

**学習方法**  
 ・より良い発想をするための、試行錯誤を楽しみましょう。  
 ・自分の作品の良さと課題を明確にしながら、学習しましょう。  
 ・良い書とは何かを考えましょう。  
 ・書道で学んだことを生活の中に生かしましょう。

学習評価	評価の観点	科目の評価の観点の趣旨
	a	書への関心・意欲・態度
b	書表現の構想と工夫	それぞれの古典の特徴を捉え、表現活動に生かしている。また、表現を工夫して効果的な表現をしようとしている。
c	創造的な書表現の技能	基本的な用筆法を習得し、目的や用途に即して、創意工夫した表現ができる。
d	鑑賞の能力	作品を客観的に観察し、その特質をとらえ、幅広く理解や見方を深めることができる。

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価の方法
					a	b	c	d		
前期	漢字の書の美に親しもう	10	古典の美を味わおう 篆書の用筆、文字の形を見てみよう	出土資料や古典の鑑賞・変遷	○			○	a篆書の表現技法に関心をもち、その美を味わおうとしている。 b篆書の書風を捉え、工夫して表現している。 c篆書の線質・字形・全体構成など、表現の技能を習得している。 d古典を分析し、篆書の多彩な美を感じ取っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				篆書の用筆・運筆	○	○				
				線質・字形・構成	○		○			
				多彩な表情	○			○		
	8	隷書の用筆、文字の形を見てみよう	隷書の特徴	隷書の特徴	○			○	a隷書の表現技法に関心をもち、その美を味わおうとしている。 b隷書の書風を捉え、工夫して表現している。 c隷書の線質・字形・全体構成など、表現の技能を習得している。 d古典を分析し、隷書の多彩な美を感じ取っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				篆書の用筆・運筆	○	○				
				線質・字形・構成	○		○			
				多彩な表情	○			○		
	8	草書の用筆、文字の形を見てみよう	草書の特徴	草書の特徴	○			○	a草書の表現技法に関心をもち、その美を味わおうとしている。 b草書の書風を捉え、工夫して表現している。 c草書の線質・字形・全体構成など、表現の技能を習得している。 d古典を分析し、草書の多彩な美を感じ取っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				草書の用筆・運筆	○	○				
				線質・字形・構成	○		○			
				多彩な表情	○			○		
後期	篆刻に親しもう	10	印の多彩な表現を楽しもう 姓名印を刻そう	文字・書体	○			○	a篆刻に関心をもち、制作に主体的に取り組んでいる。 b書体や書風、配字による表現の効果を理解し、感興や意図に応じて構想を練っている。 c篆刻に必要な技能を習得し、個性的に表現している。 d互いに作品を鑑賞し合い、構成や技能のよい点を認め合っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				草稿・印稿・布字	○	○				
				文字を刻す	○		○			
				鑑賞	○			○		

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価の方法
					a	b	c	d		
後期	漢字の書の美に親しもう	10	座右の銘を書こう	言葉選び・構想	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	a 創作に主体的に取り組んでいる。 b 表現意図に応じて書体や書風、表現形式などの構想を練り、工夫して個性的な表現を生み出している。 c 古典を通して学んできた各書体の表現技法や紙面構成を表現に生かしている。 d お互いに作品を鑑賞し合い、表現や紙面構成のよい点を認め合っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				表現形式	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				表現技法	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				鑑賞	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
	仮名の書の美に親しもう	8	古筆の多彩な表現を楽しもう	表現・鑑賞	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	a 古筆の表現技法に関心をもち、その美を味わおうとしている。 b 古筆の書風を捉え、工夫して表現している。 c 古筆の線質、字形、墨色、仮名の組み合わせ方など、表現技能を習得している。 d 古筆の多彩な美を感じ取っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				表現形式	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				表現技法	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				多彩な表情	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
	漢字仮名まじりの書を追及しよう	10	心の響きの表現	表現の違いの理解	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	a 書き手による表現の違いに関心をもち、創作に生かそうとしている。 b 感興に応じて素材を選び、表現や構成、用具・用材を工夫して構想している。 c 表現のねらいを達成するために必要な表現や構成の知識・技能を習得している。 d 創作例に表れた個性や表現効果を味わい、その美を感じ取っている。	・学習状況 ・作品 ・作品カード
				表現意図の工夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				表現の技能	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				多彩な表情	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
合計時数(55分授業)		64								